

年末大掃除にあわせて、 住宅の防火点検をしましょう!

ご家庭の大掃除はお済みですか？大掃除は、火災予防にもとても効果的です！
年末のこの機会に、大掃除で火災の発生危険も掃除しましょう！

● 暖房器具は安全に使用しましょう。

- ・ 使用しない時は、電源プラグを抜いておく。
- ・ 給油は火を必ず消してから行う。カートリッジタンクの蓋はしっかり閉める。
- ・ 誤給油に注意する。古い灯油は使用しない。
- ・ ストープの近くに燃えやすいものを置かない。周囲や上方で洗濯物を干さない。
- ・ ストープの近くでヘアスプレー等を使用をしたり、放置をしない。
- ・ 必要に応じて点検、清掃、整備を行う。

◎取扱説明書をよく読んで、正しく安全に使用しましょう。



● 電気器具は安全に使用しましょう。

- ・ 使用しない時は、電源プラグを抜いておく。
- ・ 危険なたこ足配線はしない。
- ・ コンセントは適宜清掃し、差し込みプラグに付着したほこりを取り除く。
- ・ コードに重い物を乗せたり、痛んだコードの使用、コードを束ねた状態での使用はしない。
- ・ 必要に応じて点検、清掃、整備を行う。

◎取扱説明書をよく読んで、正しく安全に使用しましょう。



● 住宅用火災警報器は適切に維持管理しましょう。

- ・ 就寝中の逃げ遅れを防ぐために、寝室に住宅用火災警報器を設置しましょう。
(寝室が2階の場合は階段室にも必要です。)
- ・ 設置から10年が経過している場合、機器の経年劣化や電池切れで正しく作動しない場合があります。
- ・ 汚れやほこりの付着があると、火災を正しく感知できない場合があります。

◎定期的に点検し、就寝中の逃げ遅れを防ぎましょう。

設置義務です
住宅用火災警報器



10年経ったら交換しましょう

